

## 令和7年度在外公館長表彰の授与

2月26日、天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、三井総領事は在外公館長表彰を授与しました。

### スギサワ病院（式典には、アントニオ・カイ医師が出席）

当館館員・館員家族（JICA協力隊員も含む）、当地在住邦人駐在員、日本からの出張者等への日本語対応も含めたきめ細かい丁寧な医療支援を行っており、邦人保護において長年多大な貢献を行ってきました。

前身であるスギサワ診療所が1987年に創設されて以来、日本人の名字（「スギサワ」）をブラジルで唯一病院名に持ち、クリチバ市で日本人が持つ信頼・信用を前面に出し、地域の中核総合病院として医療行為を行ってきたことで、当地における日本及び日系社会の地位向上でも大きな役割を果たしてきました。

### クリチバ日伯文化援護協会（ニッケイクリチバ）女性部（式典にはエレナ・イシイ同部長が出席）

壮寿会、敬老会、忘年会等、ニッケイクリチバの主要行事が開催される際、調理を担当し、季節の行事にあわせた日本の伝統的な料理を振る舞い、各行事の参加者等に好評を得ており、日本食の普及及び伝統的日本文化の継承に貢献しています。また、ニッケイクリチバが主催する日本祭りである「移民祭り」や「春祭り」での装飾やチケット販売にも協力するなど、日本文化の普及、当地日系コミュニティの連携強化でも欠かせない存在となっています。

### マリオ・サトウ氏 サンタ・カタリーナ州日系協会連合（FANSC）元会長、ジョインヴィレ日伯文化連合協会（ACBJJ）元会長

サンパウロ州アラサツーバ市で生まれ、1989年にサンタ・カタリーナ（SC）州ジョインヴィレ市に移住。外科医として勤務する傍ら、1993年にジョインヴィレ日伯文化連合協会を創設し、同協会会長及びSC州日系協会連合会長として、日系人の少ない同州において、日本語教育、和食、和太鼓などの日本文化の普及に尽力してきました。

2008年のブラジルへの日本人移民100周年の際、日本政府より和太鼓、笛等の供与を受けたのをきっかけに、同協会の和太鼓グループ「集太鼓」の活動基盤を形成しました。また、SC州内の4都市（ジョインヴィレ、フロリアノポリス、クリチバノス及びフレイロジェリオ）の公立学校において太鼓教室を開催し、州内における和太鼓普及にも貢献しています。



Consulado Geral do Japão  
em Curitiba



受賞者と総領事



スギサワ病院カイ医師と総領事



クリチバ日伯文化援護協会女性部イシイ部長  
と総領事



マリオ・サトウ氏と総領事